

## 6.3 (会期 1 日目) 産官学連携



公益社団法人日本セラミックス協会  
The Ceramic Society of Japan

主催：産学連携検討委員会

協力：行事企画委員会

### 産学連携・共創セッション

日本セラミックス協会では、設立当初より、産業と学術が繋がりをもち活動を行うことによって、新技術の研究開発や、新事業の創出を図り、産業界と学術界相互の発展に寄与することを目指してきました。これまで、産業界のニーズと学術界の研究シーズの出会いの場や相互情報・意見交換の機会を提供するために「産学連携活動」を継続的に行ってきております。そして、未来に向けて、日本が強いセラミックス・材料技術をさらに伸展させるためにセラミックス分野の産学連携を強力に推進していきたいという趣旨で、昨年度の年会から、「産学連携・共創セッション」を設けました。昨年度は、主に産業サイドから大学へ向けた期待・要望・情報提供が中心でした。

今年度は、産業界に向けて、学官の有識者から産学連携に関する取組みの考え方・成功事例・メッセージ等を講演頂きます。また、産学連携を考える上で重要な視点であるオープンイノベーションについては、この分野での著名な有識者である Japan Innovation Network の松本氏から基調講演を頂きます。セラミックス分野の産学連携の裾野を広げていくためにも、産業界の方々だけでなく、学術分野の方々ならびに学生など、産学連携・共創に興味ある様々な立場の方に参加して頂きたいとお願い致します。

#### セッションのプログラム

開催日時：2020年3月18日(水) 12:30～15:30 (12時開場)

会場：明治大学 駿河台キャンパス 3F アカデミーホール

司会進行：富士通研究所 今中佳彦 (日本セラミックス協会 特命担当理事)

第1部：「オープンイノベーションで切り拓く新たな事業創造」

日時：3月18日 12:30～14:00

講演者：Japan Innovation Network (JIN) 常務理事・松本 毅氏

第2部：「産業界に向けてのメッセージ」

日時：3月18日 14:00～16:15

タイトル／講演者：

「基礎研究の役割と産学連携研究」

東京大学 幾原 雄一教授 <30分>

「産総研のイノベーション戦略・産学連携」

産業技術総合研究所 渡利 広司氏 <30分>

「京都大学の産官学連携の取組紹介と今後の展望」

京都大学産学連携本部 南 了太氏 <30分>

「NIMSの企業連携・知的財産戦略」

物質・材料研究機構 中野 恵介氏 <30分>

#### 聴講・参加について

セラミックス協会年会の参加者なら、どなたでも自由に聴講いただけます。事前登録も必要ありません。

講演会場で、**弁当の無料配付**を行います。12時に開場しますので、昼食を取った後に聴講ください。